

## 中国・サハリン等残留邦人 関係書籍特集 その4

NL36号（2006年5月）、NL49号（2010年10月）、NL58号（2014年10月）で中国残留邦人等の書籍（手記・体験談・研究書・写真集等）を紹介しましたが、今回はそれ以降のものをご紹介します。

「書名/著者/発行所/定価/発行年月/市販されていない場合は問合せ先/内容について」。各書の紹介事項は新刊順。

※以前の書籍紹介は、トップ画面→教材・論文コーナー→6) 孤児関連文献等 からどうぞ。

<p>『樺太(サハリン)の残照～戦後70年 近藤タカちゃんの覚書』小川映一 日本サハリン協会 03-5453-2931 1200円(税込) 2015/8 日本サハリン同胞交流協会の活動を中心に、活動終了までの25年間の思い出を同協会の3名が語り合う。</p>	<p>『聞き書きと調査研究 下伊那から満州を考える2』 満州移民を考える会 飯田市歴史研究所 TEL0265-53-4670 800円+税 2015/7 NL58号で紹介した同会の第二集。6つの聞き書き、6回の例会での報告、寄稿を掲載。</p>
<p>『ひいばあちゃんは中国にお墓をつくった～中国残留日本人の孫たちと学ぶ満州・戦争』 飯島春光 かもがわ出版 1600円+税 2015/7 満蒙開拓団員などとして戦時中の満州に渡った人やその家族への聞き取りをまとめたもの。</p>	<p>『石の鐘の物語-いね子の伝言』 和田登・和田春菜(画) かもがわ出版 1,600円+税 2015/7 児童文学作品。戦時中の供出により寺の梵鐘が外され、代わりに吊るされた石の鐘を守り続けた女性僧侶の物語。</p>
<p>『世界の果てのこどもたち』 中脇初枝 講談社 1600円+税 2015/6 旧満州で出会った3人の女の子が、戦争で負わされた苦難と共に生きていく物語。取材を重ねての執筆。</p>	<p>『元満州中川村開拓団 私の敗戦回顧録』 高橋章 自費出版:高橋さん方:TEL0494-24-8915 1080円(税込) 2015/6 秩父市在住の著者が、終戦直後の旧満州開拓団での体験をつづった回顧録。</p>
<p>『満洲難民-三八度線に阻まれた命』 井上卓弥 幻冬舎 1900円+税 2015/5 ソ連侵攻時に満洲から北朝鮮に“疎開”した日本人難民の実態を克明に描いたドキュメント。</p>	<p>小説短編集『お灸と宝石』北島蓉子 問合せ:宮木プリントBee出版、TEL0952-31-0742 1200円+税 2015/5 5つの短編からなっており、表題以外の4編は満洲国での暮らしや戦後の残留孤児を中心人物に据える等、著者の体験が強く表れている。</p>
<p>『この生あるは-残留孤児がつづる』 中島幼八 亜東書店 1620円(税込) 2015/4 戦後の混乱の中で1958年、「中国残留孤児」として旧満州からたった一人で帰国した著者の回想録。日中両国での出版。中国版は『何有此生:一個日本遺孤的回憶』生活・読書・新知三聯書店 2160円(税込) 2015/7</p>	<p>『私の八月十五日-昭和二十年の絵手紙&lt;1&gt;』 森田拳次、ちばてつや他 今人社3200円+税 2015/4 111人の著名な漫画家らがそれぞれに自身の終戦を振り返り、絵と文章でつづった証言集。平成16年刊行の復刻版。</p>
<p>『人びとはなぜ満州へ渡ったのか—長野県の社会運動と移民』小林信介 世界思想社 2700円(税込) 2015/3 満洲国で暮らしていた開拓団員、青少年義勇軍ら、「農業移民」を研究対象とする書。</p>	<p>『祖国の選択—あの戦争の果て、日本と中国の狭間で—』城戸久枝 新潮社 1512円(税込) 2015/1 日本と中国の狭間で「祖国」を選択せざるを得なかった人々からの聞き取り取材をまとめた6つの「落葉帰根」の物語。</p>
<p>『(図録)満蒙開拓平和記念館』満蒙開拓平和記</p>	<p>『日本最後の帰還兵 深谷義治とその家族』</p>

<p>念館 TEL0265-43-5580 1300円(税込) 2015/1 同 記念館の収蔵品や証言等を紹介した図録で、満州 国の誕生から移民送付、開拓団の暮らし、敗戦時 の悲劇、戦後の残留孤児問題と、歴史の流れをた どることができる。</p>	<p>深谷敏雄 集英社 1800円+税 2014/12 終戦直後、 「任務続行」の特命を受けて、中国に潜伏13年、獄中 20年4ヵ月。日本軍のスパイが体験した、凄絶な戦争 秘史。すべてを伝えるノンフィクション。</p>
<p>『「畑人ハルサーの戦いくさみち—満州へ渡った沖 縄人うちな—んちゆの物語』 源河朝良 あげぼの出版 1800円+税 2014/11 満州開拓団として渡った兼城さん(沖縄出身)を描 いたドキュメンタリー小説。後半では、残留孤児と なった兼城さんの次女を捜す経緯が伝えられる。</p>	<p>『フィチン再見！』〈1〉～〈5〉(現在も連載中) 村上もとか 小学館 各552円+税 2013/10～ フィチ ンさんで知られる上田としこの伝記漫画。満州・ハル ビン育ちの上田が体験した青年義勇隊の慰問や戦 後の収容所生活、引き揚げがリアルに描かれてい る。</p>